

平成25年3月期 第2四半期
決算説明会

株式会社NFKホールディングス
大阪証券取引所（JASDAQ）
証券コード：6494

平成24年11月

目 次

I 平成25年3月期 第2四半期（累計期間）決算概要

II 平成25年3月期 今後の見通し

参考資料

I 平成25年3月期 第2四半期（累計期間）決算概要

I 平成25年3月期 第2四半期 連結損益計算書

(単位：千円)

	平成24年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率 (%)
売上高	1,495,542	1,579,121	83,579	5.6%
売上総利益	437,181	461,807	24,626	5.6%
販管費	319,739	299,087	△20,652	△6.5%
営業利益	117,441	162,719	45,278	38.6%
経常利益	122,468	166,451	43,983	35.9%
税金等調整前当 期純利益	118,895	182,460	63,565	53.5%
当期純利益	113,402	167,530	54,128	47.7%
当期包括利益	103,981	162,026	58,045	55.8%
EBITDA	129,396	171,863	42,467	32.8%

※EBITDA=(経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費)

I 平成25年3月期 第2四半期 売上高増加の内容 ～ 案件規模別 ～

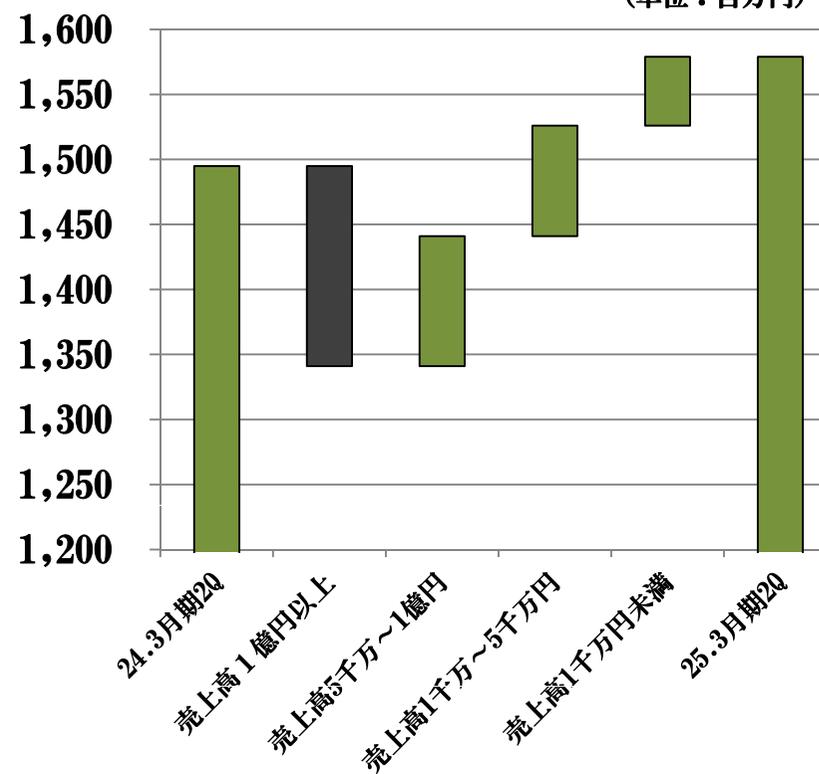
(単位：千円)

	平成24年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	1,495,542	1,579,121	83,579	5.6%

(単位：千円)

	売上高
平成24年3月期 2 Q 実績	1,495,542
売上高 1 億円以上の案件の増減	△154,272
売上高 5 千万円以上の案件の増減	99,917
売上高 1 千万円以上の案件の増減	84,728
売上高 1 千万円未満の案件の増減	53,205
平成25年3月期 2 Q 実績	1,579,121

(単位：百万円)



- 1 億円以上の案件は減ったものの、1 億円未満の案件が増加
- 総案件数は横ばいなので、案件毎の売上金額が上昇

I 平成25年3月期 第2四半期 売上高増加の内容 ~ 部門別 ~

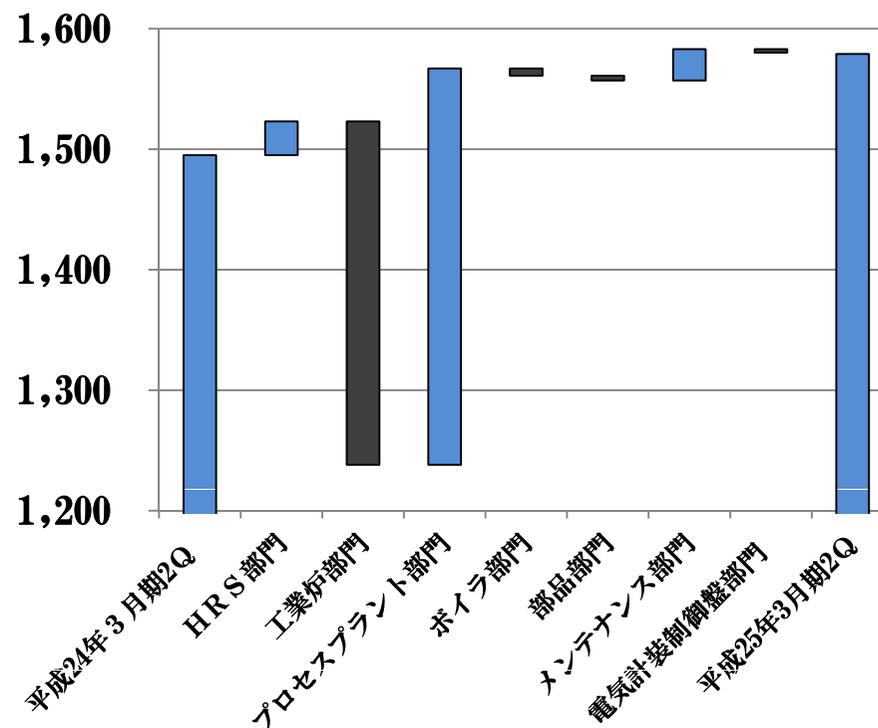
(単位：千円)

	平成24年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	1,495,542	1,579,121	83,579	5.6%

(単位：千円)

	売上高増減
平成24年3月期 2 Q実績	1,495,542
HRS部門	28,014
工業炉部門	△285,481
プロセスプラント部門	329,507
ボイラ部門	△6,316
部品部門	△4,857
メンテナンス部門	26,192
電気計装制御盤部門	△3,436
平成25年3月期 2 Q実績	1,579,121

(単位：百万円)



部門別では工業炉部門の落ち込みを、
HRS、プロセスプラント部門が補完

I 平成25年3月期 第2四半期 営業利益増加の内容

(単位：千円)

	平成24年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
営業利益	117,441	162,719	45,278	38.6%

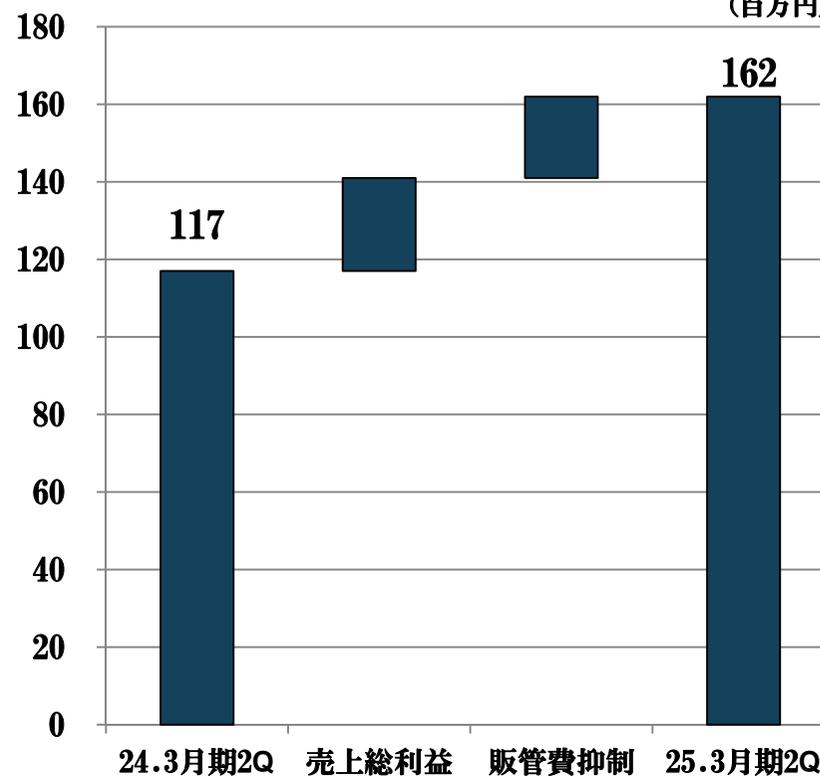
(単位：千円)

	営業利益
平成24年3月期 2 Q 実績	117,441
売上増による売上総利益の増加分	24,626
販売費および一般管理費の抑制	20,652
平成25年3月期 2 Q 実績	162,719

営業利益の増加理由

- 売上総利益の増加
売上増
(案件価額の上昇・海外案件の拡大)
- 販管費の抑制
販売費および一般管理費の抑制

(百万円)



I 平成25年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	平成24年3月期末	平成25年3月期 第2四半期(累計)	増 減 額
流動資産	2,684,498	2,776,194	91,696
固定資産	1,016,519	974,728	△41,791
資産合計	3,701,017	3,750,922	49,905
流動負債	683,970	576,294	△107,676
固定負債	492,496	488,049	△4,447
負債合計	1,176,466	1,064,344	△112,122
資本金	2,131,532	2,131,532	—
資本剰余金	40,280	40,280	—
利益剰余金	△ 66,069	101,461	167,530
自己株式	△ 195	△ 195	—
株主資本合計	2,105,547	2,273,077	167,530
その他の包括利益累計額合計	419,004	413,500	△5,504
純資産合計	2,524,551	2,686,578	162,027
負債純資産合計	3,701,017	3,750,922	49,905

【流動資産】	() 内は前期末比増減
現金・預金	1,339百万円 (△34百万円)
受取手形・売掛金	1,094百万円 (+206百万円)
仕掛品	185百万円 (△80百万円)
原材料・貯蔵品	147百万円 (△ 5百万円)
【固定資産】	
土地・建物等	788百万円 (△ 5百万円)
投資有価証券	104百万円 (△ 7百万円)
その他	99百万円 (△30百万円)
(保険積立金28、差入保証金36、長期貸付4)	
【流動負債】	
支払手形・買掛金	301百万円 (△30百万円)
短期借入金	43百万円 (+ 5百万円)
前受金	73百万円 (△65百万円)
法人税等	16百万円 (+ 4百万円)
【固定負債】	
長期借入金	3百万円 (△ 7百万円)
再評価に係る繰延税金負債	228百万円(—)
退職給付引当金	231百万円 (+ 2百万円)

財務指標

	平成24年 3月期末	平成25年 第2四半期末
自己資本比率	68.2%	71.6%
有利子負債	111百万	49百万

I 平成25年3月期 第2四半期 連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

科 目	平成24年3月期 第2四半期 (累計)	平成25年3月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	133,026	△81,111	△214,137
投資活動による キャッシュ・フロー	21,969	56,102	34,133
財務活動による キャッシュ・フロー	△900	△2,050	△1,150
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△771	△582	189
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	153,324	△27,641	△180,965
現金及び現金同等物の 期首残高	1,179,767	1,325,784	146,017
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,333,091	1,298,142	△34,949

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

税引前当期純利益	182百万円 (+)
仕入債務減少	18百万円 (-)
売上債権の増加	217百万円 (-)
たな卸資産の減少	81百万円 (+)
前受金の減少	65百万円 (-)
減価償却	8百万円 (+)
保険解約益	18百万円 (-)
その他	△32百万円 (-)

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

定期預金減少	5百万円 (+)
有形及び固定資産取得	3百万円 (-)
投資有価証券売却	3百万円 (+)
その他	48百万円 (+)

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

短期借入金の純増加	5百万円 (+)
長期借入金返済	7百万円 (-)

I 平成25年3月期 第2四半期業績 部門別売上高

(単位：千円)

	平成24年3月期 第2四半期		平成25年3月期 第2四半期		前年同四半期比		平成25年3月期
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率	売上計画
工業炉燃焼装置製造業	1,493,998	99.90%	1,577,621	99.91%	83,623	5.60%	3,254,000
HRS部門	207,579	13.88%	235,593	14.92%	28,014	13.50%	515,000
工業炉部門	555,231	37.13%	269,750	17.08%	△285,481	△51.42%	580,000
プロセスプラント部門	263,421	17.61%	592,928	37.55%	329,507	125.09%	1,060,000
ボイラ部門	168,207	11.25%	161,891	10.25%	△6,316	△3.75%	470,000
部品部門	164,060	10.97%	159,203	10.08%	△4,857	△2.96%	315,000
メンテナンス部門	117,896	7.88%	144,088	9.12%	26,192	22.22%	300,000
電気計装制御盤部門	17,604	1.18%	14,168	0.90%	△3,436	△19.52%	14,000
その他の事業	1,544	0.10%	1,500	0.09%	△44	△2.85%	3,000
合 計	1,495,542	100.00%	1,579,121	100.00%	83,579	5.59%	3,257,000

I 平成25年3月期 第2四半期 決算総括

Point 1

売上高増加による増収・増益

Point 2

販売費および一般管理費抑制による増益

Point 3

1億6千7百万円の第2四半期純利益を確保

海外案件拡大

経費削減

案件価額の上昇

- ・売上・利益ともに期初予想を上回る
- ・第2四半期の連結純利益としてはHD化後最高益

Ⅱ 今後の見通し

Ⅱ 平成25年3月期 通期業績予想（連結）

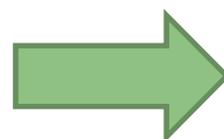
単位（百万円）

科 目	平成24年3月期		平成25年3月期		
	第2四半期 累計（実績）	通期 （実績）	第2四半期 累計（実績）	通期（予想）	前年比増減率 （予想）
売上高	1,495	2,910	1,579	3,250	11.7%
営業利益	117	202	162	247	21.8%
経常利益	122	209	166	250	19.5%
税前三半期純利益	118	201	182	250	24.4%
当期純利益	113	191	167	230	20.1%
1株当たり当期純 利益	3.82円	6.45円	5.45円	7.49円	16.1%

通期業績予想については、現時点では据え置き

II 中期経営計画について

- 1 3 中計経営基本方針 平成23年8月に策定
- (1) 燃焼機器関連事業の強化
 - (2) 先端ニーズに対応する研究開発体制の構築
 - (3) 黒字体質の確立
 - (4) コンプライアンス、コーポレートガバナンス重視の徹底



国内基盤固め

海外売上比率35%

(単位：百万円)

	平成23年 3月期実績	平成24年3月期		平成25年3月期			平成26年3月期 中計
		中計	実績	中計	2 Q実績	期末予想	
売上高	2,068	3,306	2,910	4,000	1,579	3,250	5,000
経常利益	△267	91	209	247	162	250	439
当期純利益	△231	83	191	236	167	230	428
純資産	2,217	2,300	2,524	2,537	2,686	2,749	2,965
1株利益(円)	△7.81	2.80	6.45	7.96	5.45	7.49	14.44
1株純資産(円)	74.77	77.57	82.20	85.56	87.47	89.51	100.00

全てのステークホルダーから信頼される企業へ

< 参考資料 >

<参考> TOPICS ～収益拡大戦略～

1. 利益貢献と高品質実現

(1) 事業提携先であるオリンピア工業グループの製造能力を活用

①製造委託先の集約による管理コスト低減効果

②オリンピア工業の持つ資源の活用

- ・優れた生産技術力
- ・最新・大型の製造設備、の活用による製造委託費低減効果

③両社共同での製造工程開発

(既定プロセスからのフィードバックによる設計改良など)

(2) 省エネ貢献製品である「ガラスエコノマイザー」の原価低減を実現

＜参考＞ TOPICS ～収益拡大戦略～

2. 技術開発による売上伸長

(1) 国内既存設備の更新需要キャッチアップとアジア市場開拓

①大型ボイラ用高性能バーナ製品の改良開発

- ・ 小型で安定的な燃焼性能と低NO_x、低COを実現した高い環境性能
- ・ 大手ガス会社と協力して開発
→国内外でのシェア拡大のための大きな戦力

②新型キルンバーナ開発

- ・ 高性能セメント焼成用キルンバーナの開発完了
- ・ 革新的な火炎制御性能、燃焼効率、低公害性を実現
→成長を続ける新興国市場での新規顧客獲得
→国内外既存顧客への海外メーカーによる攻勢に対抗

(2) 国内外新規市場開拓

①超高温水蒸気によるバイオマスガス化技術活用製品

NEDOの新エネルギーベンチャー技術革新事業において、「超高温水蒸気を用いたバイオマスの高効率ガス化技術によるコージェネシステム実用化」が実用化研究開発段階である「フェーズC」に認定され助成対象に。



キルンバーナ

＜参考＞ 株式会社光電機製作所の売却（株式譲渡）について

1. 株式譲渡の概要

株式譲渡日	平成24年7月30日
譲渡株式	15,000株(発行済全株式)
譲渡金額	45,115千円
譲渡金額の根拠	平成24年6月30日現在の純資産額相当額

2. 最近の経営成績

	平成23年3月期	平成24年3月期
純資産	63百万円	51百万円
総資産	80百万円	66百万円
売上高	83百万円	66百万円
営業利益	△9百万円	△14百万円
当期純利益	△3百万円	△12百万円

3. 株式譲渡の理由

- ・赤字が継続しており、単独での収支改善が困難
- ・今まで以上に経営資源を工業炉燃焼関連装置事業に集中

4. 株式譲渡の影響

(1) 業績への影響

- ・売却価格がほぼ純資産額相当
 - 連結貸借対照表に益に与える影響は軽微
- ・外部売上高3千6百万円、当期純利益△12百万円
 - 連結損益に与える影響
 - 売上高は微減
 - 損益はプラス

(2) その他事業等への影響

- ・グループ子会社は、日本ファーンエス(株)と(株)ファーンエスESの2社となり、今まで以上に本業である工業炉燃焼装置関連事業に集中する環境が整った。

＜参考＞ 平成25年3月期 第2四半期 ～TOPICS～

【廃ガス、廃液焼却炉(インシネレータ)】

- 化学プロセスで発生する廃ガス、廃液などを焼却して無害化
- 廃ガス、廃液を完全に焼却させるための滞留時間や有害な窒素酸化物 (NO_x) の発生を抑制させる混合方法など、多くの当社独自のノウハウが活用
- 昨年10月、マレーシアLNG社（マレーシア国営石油会社ペトロナス社子会社）より、約3.5億円の大型受注。現在、プロジェクト進行中。



〈参考〉 平成25年3月期第2四半期 連結決算ハイライト

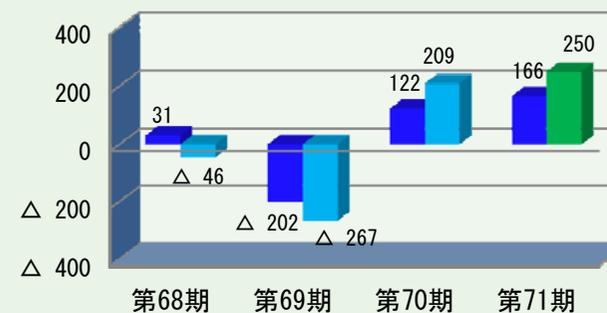
売上高

(単位:百万円)



経常利益

(単位:百万円)



四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益

(単位:円)

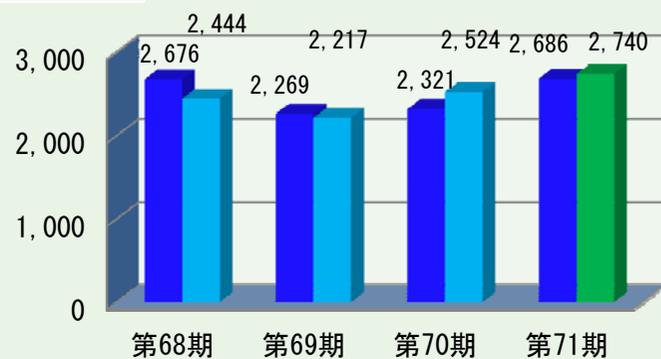


■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 予想

〈参考〉 平成25年3月期第2四半期 連結決算ハイライト

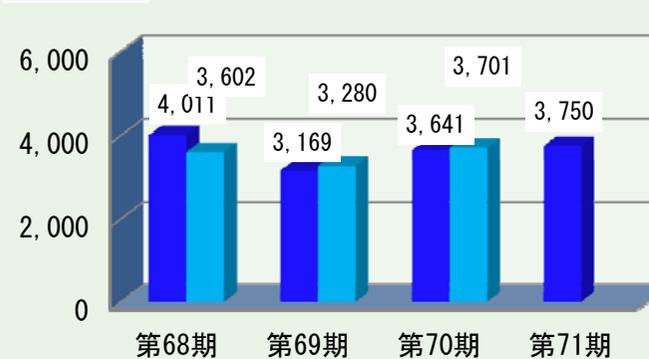
純資産

(単位:百万円)



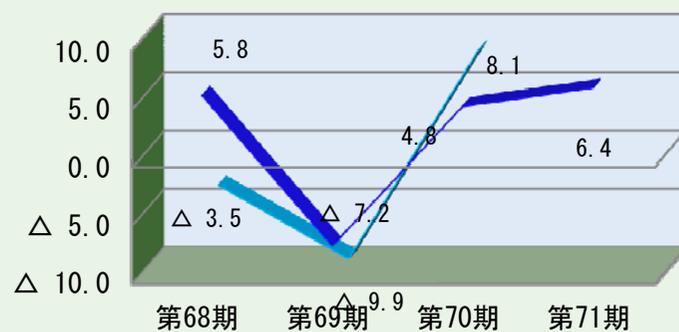
総資産

(単位:百万円)



ROE

(単位:%)



(注)当第2四半期は、次の通りROEを算出しております。
 $ROE = (1株当たり四半期純利益) / (1株当たり平均純資産) \times 100$

■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 予想

本資料に関するお問合せ

株式会社NFKホールディングス IR企画室

TEL：045-575-8000

★注意事項 本資料に記載されている計画・戦略・見通しおよびその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは現在入手可能な期待・見積り・予想に基づいております。これらの期待・見積り・予想は経済情勢や競争環境の変化等の潜在的なリスク・不確定要素、仮定の影響を受けますので、実際の実績は見通しとは異なる可能性がございます。

また、当社は新しい情報・将来の出来事などに基づきこれらの将来予測を更新する責務を負うものではありません。